

菖蒲の庭から

自分のよさを見つけ、仲間と共に学び合う子どもの育成

「笑顔・あいさつ・思いやり」「勇気・挑戦・積み重ね」

小田原市立東富水小学校
学校だより R8 7月
第4号



梅雨の季節の教室は、扇風機とエアコンを調節しながらの日々でしたが、7月2週目に入り、夏到来の太陽が照りつけ、プールでは子どもたちの元気な声と笑顔あふれています。4月からここまで教育活動を行うことができたのは保護者の皆様のご理解、ご協力、地域の皆様のあたたかい見守りがあったからこそだと思います。本当にありがとうございました。

さて、いよいよ夏休みに入り、家庭・地域での学びや生活の時間となります。どうぞ、引き続き地域での見守りをよろしくお願いいたします。9月に、また、子どもたちが元気に笑顔で登校してきてくれることを願っています。

あいさつでつなごう、みんなの笑顔

今年度の学校保健委員会のテーマは『あいさつと心の健康 ～あいさつでつなごう、みんなの笑顔～』です。7月3日（金）の朝の時間～1時間目に行った学校保健委員会では、子どもたちにアンケート調査を行った結果をまとめ、オンラインで各クラスと共有しながらあいさつについて考えました。保健委員会によるアイデアたっぷりの動画も視聴し、その後、各クラスで「①あいさつの練習、②いろいろ握手、③いろいろあいさつ」を実際にやってみると、改めて、同じあいさつでもメッセージの伝わり方が違うこと、あいさつをすると明るい気持ちになり、楽しいことなどを感じていました。

続いて、各クラスでどんな取り組みを行っていくか話し合いました。ハイタッチ、いろいろな国の言葉であいさつ、あいさつビンゴ、あいさつの木、ビー玉貯金などなど、子どもたちの発想で、あいさつに取り組んでいきます。各クラスの取り組みについては1・5・6年生側昇降口に掲示してありますので、ご来校の際はぜひご覧ください。

先日も学校訪問の方がこられました、校内をまわっていると「こんにちは」とあいさつのする子も多く、うれしい気持ちになりましたとお話をいただきました。

「子どもは大人の鏡 大人は子どもの鑑(かがみ)」とも言われます。子どもたちの“あいさつの輪” “豊かな心の輪”が学校、地域いっばいに広がっていくように、ご理解ご協力を今後ともよろしくお願いいたします。



学習指導と学習評価の工夫・改善において

東富水小学校では、校内研究テーマを

「『主体的に学び続ける子ども』の育成

～共に学び合い、深めていく授業づくり～」

とし、国語科を窓口授業づくりに取り組んできて3年目となります。R6年度は「学習問題」を、R7年度は「見通しをもつ」「ふりかえる」をキーワードに研究を進めてきました。

学校で、友達・仲間・きょうどう学習者（低学年：共同、中学年：協同、高学年：協働）と対話して学ぶことは、心が満たされる『心の得』と新たな情報を得る『頭の得』につながるとも大切なことであると講師の茅野先生からお話をいただいています。東富水小の子どもたちも、話し合い、対話をしていくことの楽しさとその価値に気づき、学びが広がってきていると実感しています。

先日の6年生の授業提案は、「やまなし」（宮沢賢治著）の5月と12月の幻灯を比べ考える時間でした。協働学習者であるクラスの仲間と意見を交流し、自分の考えに書き加える姿、自分で学習の方法を選択する姿、そして、言葉に立ち止まって考える姿等（まだまだありますが）が見られました。それぞれ、協働的な学びの価値への理解、自己調整力、叙述（この教材ではオノマトペや色の表現など）から考えを作っていける力が育っていることが再確認できました。国語の中では、漢字などとは違い、とても見えにくい力ですが、研究テーマにおいて育んでいきたい大切な力です。子どもたちそれぞれの伸びを、よさを多くの教員の目で見つける機会となりました。

この校内研究では、各教員が授業提案を行い、意見を交流して日々の授業力向上にいかすとともに、授業をとおして他の学年の学びの様子を見ることで、より系統立てた授業構想へ、さらに児童理解・支援へとつなげています。これまでに6年生、2年生、支援級の授業提案がありました。9月からも授業提案が予定されています。この校内研究をとおして、教職員が主体的に学び続け、共に学び合いながら、授業づくりに取り組んでいきます。



6年「やまなし」
作品の世界を想像しながら読み、
考えたことを伝え合おう



講師をお呼びし、研究を深めています。
～山梨大学大学院教授 茅野 政徳先生～

夏休み

は、自然や人とのふれあいの体験を深めたり、生活を自己管理する経験を積んだりするよい機会ですが、予期できない事件や事故に巻き込まれないよう、また、生活の乱れにつながらないように、特に次のことについて学校で話をしています。ご家庭でも、引き続きお声かけをよろしくお願いいたします。

○交通ルールを守る。（特に自転車の乗り方） ○知らない人には、絶対についていかない。

○子どもだけでゲームセンター、酒匂川や用水路には行かない。

○出かける時は、「いつ」「どこへ」「だれと」「何をしに」「いつ帰るのか」を
家の人に必ず伝える。防犯ブザーも忘れずに！

